

平成 20 年度事務事業評価表(内部管理業務用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	140500	TEL	2998-9262
事業コード	行政監査事業		0 監査事務局			
140502		グループ	監査グループ			

総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向けて	施策	4節 財政運営	中柱	4 財務の透明性の確保	小柱	(2) 財務管理・監査の充実
---------	----	---------------	----	---------	----	-------------	----	----------------

行政改革大綱における行動計画への位置づけ

コード	事務改善活動等の充実・強化	コード		コード	
3621					

目的(何のために行うのか、具体的に)
公正で合理的かつ能率的な行政運営確保のため、市の行政事務の執行が、法定等の定めるところに従って、適正かつ効率的に行われているかを主眼として監査する。

②事業の内容	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 18 年度	1,752	事業
	市の執行する全事業			平成 19 年度	1,648	事業

業務の具体的な内容及び実施方法
 ・事業ごとの具体的なテーマ、着眼点を定める
 ・関連する資料、施設等の調査を実施する
 ・関係課等の説明聴取を実施する
 ・市長、議会を含めた全部局に監査結果を報告し公表する。

H	コストの見直し	<input type="checkbox"/> 大きい	<input type="checkbox"/> 少ない	<input checked="" type="checkbox"/> ほとんどない	実施過程の見直し	<input type="checkbox"/> 大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> ほとんどない
19	20年度予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり		<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 終了		

評価
平成19年度中に改善した点
監査のテーマ選定については、全庁的に効果があげられるものとなるよう検討し、改善した。

③経費	<<会計種別>>	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		498	490	432
	決算(見込み含む)		464	413	
	含む人件費(嘱託職員)(臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費	0.70 人	6,440	0.60 人	5,636
	事業費合計		6,904	6,049	
	市民一人当たり(単位:円)		20.4	17.8	

④指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	監査実施数	監査実施後、報告書を作成し公表した件数	件	1	1	1
	成果分析	監査実施率	監査実施後、報告書を作成し公表した数/監査を計画した事業数	件	1	1	1
				%	達成率	100.0	100.0

⑤	評価項目	見直しの必要性	評価理由及び対応策
	コストの見直し	<input type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 少ない <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどない	人件費以外ほとんど経費を要しない事業であり、コストの見直しは難しいが、監査の必要性は増している。
	実施過程の見直し	<input type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 少ない <input checked="" type="checkbox"/> ほとんどない	法定の事務であるため、見直しの必要性は少ないが、より効率的な監査を実施していく。

業務を進めていくうえでの課題

市の執行する事業の適法性、効率性、妥当性を主眼として行われる監査であり、行政監査に対する社会的な要請が高まっている中、より精度の高さを求められている。

⑥次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)
	平成20年度における目標設定	監査委員が必要と認めるとき、行政事務等の執行が法令等に従って適正かつ効率的に行われているかを監査する。	監査結果報告書を作成し、公表する。

21年度予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 終了
------------	---	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

昨年度の評価結果及び上記評価による、今後の業務の進め方

職員は、常に研修等により監査技術の向上を図り、法令等に精通するとともに、監査対象についてあらかじめ十分研究する。

評価日 平成20年5月13日 記入者職氏名 監査事務局次長 忍足 俊二

⑥環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
施策の体系	施策の方向		